

## Z-GIS・ザルビオで来年に備える ～第4回 Z-GIS・ザルビオ Web ミーティング in あぐラボを開催～

### Z-GIS で来年に備える

Z-GIS を用いて毎年の圃場利用・作付け計画を立てることは多くのユーザーが行っていると思います。Z-GIS で次作の作物や品種を割り当てると、圃場利用のイメージアップを図れるほか、関係者との情報共有も可能になります。また、関数機能（Z-GIS でのエクセルの計算機能）を利用すれば各々の品種の面積集計が容易であり、必要な資材の計算もできます。

今回の Web ミーティング（11月26日）では Z-GIS のホームページの「お役立ち情報」内にある「作付面積調整ワークシート」を用いて、今年度の作付け実績をもとに次年度の作付け計画を立てる方法について紹介しました。



「作付面積調整ワークシート」の説明

### Z-GIS バージョンアップ<sup>o</sup> についても説明

Z-GIS 情報 27 号でご紹介したバージョン 3.3.0 の説明も行いました。時間を取れなかった方は YouTube 配信でご視聴いただき、バージョンアップした機能をぜひお試しください。

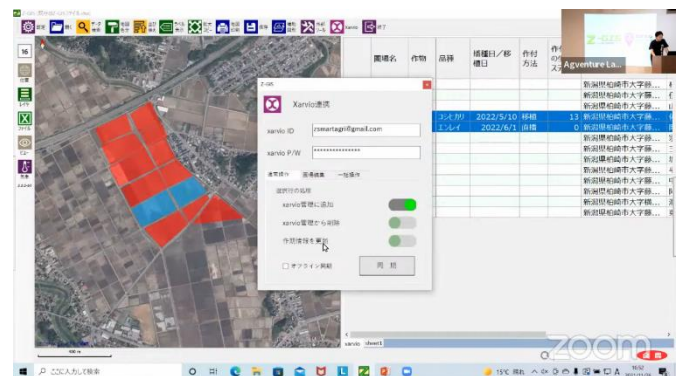
### 第4回 Web ミーティング YouTube 配信

<https://www.youtube.com/watch?v=ZWVrpwhcUNU>

### ザルビオで来年に備える

Z-GIS で立てた作付け計画をザルビオフィールドマネージャー（以下、ザルビオ）に反映させることにより、ザルビオの様々な栽培支援機能が利用できます。Z-GIS の圃場と作付け情報は専用のワークシート（Z-GIS ホームページからダウンロード可能）を用いてザルビオに移行します。Web ミーティングではこの流れを実際にご覧いただきました。

また、ザルビオによって、今年度の栽培状況（いつ病気のリスクが高かったか、生育量は圃場ごとにどう異なったか）を振り返る方法や、予め次年度の作業計画を登録する方法などを説明しました。ぜひザルビオも併せてご活用ください。



### Z-GIS からザルビオへの同期方法の説明

次回 Web ミーティングは 1 月 28 日（金）16:00 に開催予定です。